



榎川小中学校



4月6日

榎川小中学校が開校

榎川小中学校開校式・入学式

市内各小・中学校で入学式が行われました。

榎川地区では、木曾榎川小学校と榎川中学校が統合し、9年制の榎川小中学校が開校しました。従来の小・中学校制とは異なる、義務教育学校としてスタートした榎川小中学校。県内では4校目となります。

最初に行われた開校式では、赤羽高志教育長により開校が宣言されました。式典に参加した小口市長は「木曾榎川小学校と榎川中学校の歴史を土台として、新たな歴史を積み上げてほしい」とあいさつをしました。続けて行われた始業式では、山本秀樹校長が学校教育目標の「榎川から未来にはばたく」を紹介しながら、「榎川小中学校に関わるすべての皆さんの夢や志を応援する学校でありたい」

とあいさつをしました。また、児童生徒会長の小林琢磨さんは、「全員で榎川小中学校の最初の1ページ目を最高のものにしていきましょう」と宣言。学年間の交流が深まる義務教育学校で、新たな学校生活がスタートしました。

その後の入学式では、6人の1年生が緊張と不安の面持ちで入学。教室で保護者と一緒に持ち物チェックや、担任の先生から学校生活のお話を聞くにつれ、期待に満ちた表情に変わっていききました。

※義務教育学校：1人の校長のもとで教職員が9年間を通して同じ教育方針と教育目標を持ち、共通理解の上で教育ができるという点がメリット。これにより、学年の区切りにとられず、小・中学校の枠を超えた柔軟な教育活動を実施することが可能となる。

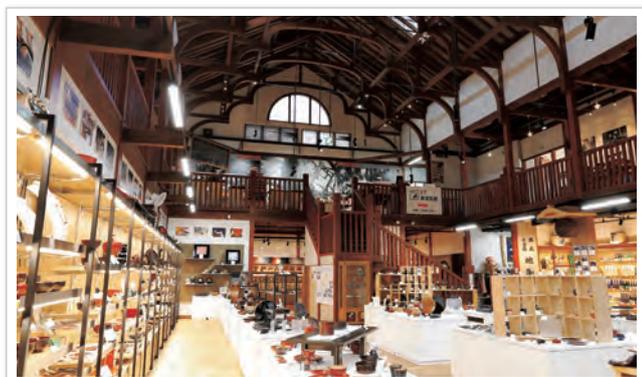




3月
21日

総務大臣がKADOを視察 塩尻テレワークセンター-KADO

金子恭之総務大臣がKADOを視察。車座対話では、実際にKADOで働いている皆さんと意見交換会を行い、現場の生の声に耳を傾けていました。



3月
19~21日

木曽くらしの工芸館がリニューアル 木曽くらしの工芸館

施設内部の改修を終え、レイアウトを一新。リニューアルイベントでは、漆器職人による実演や姉妹都市の特産品販売などを行い、多くの人でにぎわいました。



4月
7日

みどり湖のミズバショウが復活 みどり湖水芭蕉公園

昨夏の大雨被害で土砂が流れ込んだみどり湖水芭蕉公園のミズバショウが、有志の手によりこの春に復活しました。凛と咲くミズバショウが今年も見られました。



フォト ニュース Photo News

まちの話題をお届けします

